

第119回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業
和歌山大学・大阪府立大学連携特別講座百聞は一投にしかず
～パラスポーツ・ボッチャ～

話題提供者 奥田 邦晴氏

大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科教授
(一社)日本ボッチャ協会代表理事

ボッチャは赤・青の2チームに分かれ、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、自身のチームカラーのボール(各色6球)を投げたり転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うターゲットスポーツです。

脳性麻痺などの重度四肢麻痺者が参加する障がい者のスポーツで、東京2020パラリンピックの正式競技です。ルールがわかりやすく、誰もがすぐに親しめるスポーツで、近頃は、障がいの有無に関係なく、子どもから高齢者までみんなでボッチャを楽しんでいます。

サロンでは、ボッチャの解説に加え、実際の競技体験を通して楽しんでいただこうと思っています。ひとたびボールを投げてみれば、きっと、そのおもしろさや難しさ、そして奥の深さに魅了されてしまいます。

いざ、Let's play Boccia.

大阪府立大学と和歌山大学は、2017年に包括連携協定を締結しました。サテライトを有する地域の住民に幅広い分野の学びを提供することを目的とし、それぞれが主催する地域向け事業に両大学の研究者が入れ替わって登壇します。

参加無料
申込不要

日時

2020年1月15日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール1階 多目的ホール

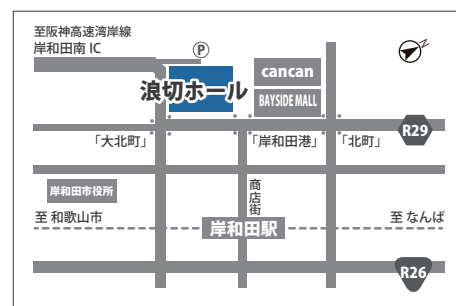
問合せ先

和歌山大学 岸和田サテライト

岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp

南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有(終日無料)

わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催するmini和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。参加費は無料、どなたでも参加いただけます。